

# 戸塚第一地区 第13号 社会福祉協議会だより

平成27年3月15日発行  
第一地区社会福祉協議会  
副会長 鳥居恵美子

## ご報告

金子正治会長様におかれましては、去る2月14日に永眠されました。つつしんでご冥福をお祈り致します。

## 「こゆびの会 20周年を迎えて」

1月13日(火)「こゆびの会」は20周年を迎えささやかなお祝いをしました。平成7年に地域ケアサービス・モデル地区に指定され、高齢者や体の不自由な方等誰もが安心して暮らせる町づくりを目標に作られた会です。利用会員は70歳~93歳まで30名近くいらっしゃいます。童謡を歌い、音楽に合わせてリズム体操・ことば遊び・折り紙教室・ちぎり絵教室等をして和やかな一時を過ごしました。



こゆびの会 20周年 平成27年1月13日

「ありがとう!!楽しかった!!若返ったみたい…」明るい皆さんのお声に、私達ボランティアも「元気もらったわ…」とお礼を言う。利用会員と12人のスタッフの人達が一つになって元気と喜びを分けあう楽しい会でした。多くの人達に支えられ楽しく過ごせたことを感謝しております。あらためて発足当時のことを思い出すと胸が熱くなります。20周年を機に会を閉じさせて頂くこととなりました。長い間皆様のご支援・ご協力を頂き本当にありがとうございました。

平成27年3月 「こゆびの会」 杉山艶子



ちぎり絵教室



金子会長・ご挨拶



おりがみ教室



輪になって “ゆうやけこやけ♪”



杉山さん ありがとう!



保健師・樋口さんの健康講座

## 「多摩少年院」 見学・研修

去る26年10月29日に、親睦と交流を兼ねて社協と民児協の委員40名で見学・研修を実施しました。

多摩丘陵の一角に位置し、山々に囲まれのんびりとした風情が感じられました。

「多摩少年院」は、関東近県1都10県において、家庭裁判所の審判により中等少年院送致決定を受けたおおむね17歳6月以上20歳未満の男子少年を収容して、生活指導・職業補導・教科教育等を中心とした教育・訓練を行い、社会生活に適応できる健全な少年に育成することを目的とした法務省の施設です。



多摩少年院

集団生活を通じての社会科の促進(集会指導)

院内を見学し、食堂の場所で10枚切りの食パンを1人6枚と云う説明に、エッ!! 育ち盛りの男子で足りるの?との声もありました。枚数は常任の医師により身長によって決められるとのことでした。

鶏を育てていました。体育館から元気な男子の声と、鶏の鳴き声が秋空に響いていました。早く社会に適応できるように頑張ってもらいたいと思いました。(鳥居恵美子)

## 「フレンズ祭り」 開催

平成26年11月29・30日の2日間に渡り、フレンズ戸塚15周年の「フレンズ祭り」が盛大に行われました。

戸塚第一地区からは、焼きそば150食・炊き込み



ご飯100食・フルーツゼリー100食を作り販買致しました所、盛況の内に12時には完売し、嬉しい悲鳴で終了しました。

関係者の皆様お疲れ様でした。(若林純江)

## 更生保護女性会 活動報告

26年11月8日 「落語とビデオの会」 開催

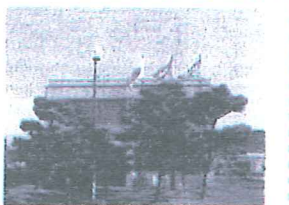
「薬物乱用はダメ。ゼッタイ!!」のビデオ見た後、昨年に続き好評だった「柳家緑君さん」の落語を楽しみました。

26年12月9日「横須賀刑務所 研修会」 開催 参加者・43名

※明治16年海軍監獄署として設立。昭和30年外国軍隊・家族の受刑者の集禁施設ともなる。初犯の男子受刑者を収容し正しい生活習慣・勤労意欲を身につけるよう矯正処遇を展開している。

※作業は自動車部品の組み立て・石けんの製造をしており、支援の意味を兼ね沢山な石けんを買ってきました。

帰途バスから刑務所をみると、多国籍の犯罪収容所だけに日の丸と一緒に星条旗もひるがえってありました。(幸田博子)



横須賀 刑務所

